

# 平成30年度決算報告

## 平成30年度の主な事業

### 1 赤平市しごと・ひと・まち創生総合戦略事業

- 人材育成・定住促進奨学金
- 新製品開発研究
- 持ち家住宅建設助成事業補助金
- 高校生以下医療費無料化
- 高校通学費等助成
- ひとり親家庭家賃助成
- ひとり親家庭入学支度助成
- こども塾の開設
- 民間賃貸住宅家賃助成事業補助金ほか

### 2 普通建設事業

- エルム高原施設整備事業  
(ゆったり屋上防水)
- 地域住宅建設事業  
(吉野第一団地造成工事ほか)
- 雪寒機械購入事業(除雪ドーザ更新)
- 道路新設改良事業(右岸通ほか)
- 公園施設整備事業  
(翠光苑・西文京緑地改修ほか)
- 小学校施設整備事業  
赤間小暖房機改修  
茂尻小ステージパー設置  
豊里小洋式トイレ設置ほか
- 統合中学校建設事業

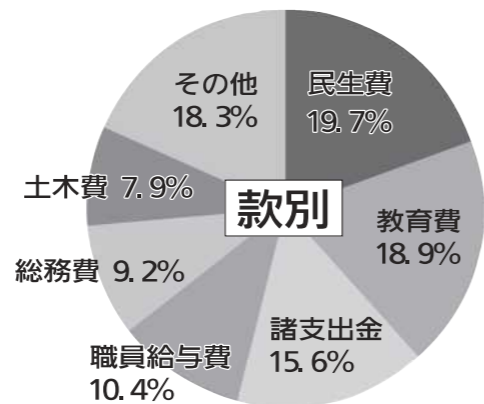
ほか



除雪ドーザ更新



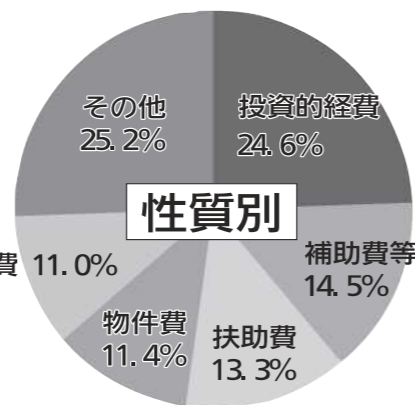
統合中学校建設事業



公債費	8億3,151万円	民生費	21億2,180万円
衛生費	4億3,089万円	教育費	20億3,233万円
消防費	3億8,801万円	諸支出金	16億7,646万円
商工費	1億6,015万円	職員給与費	11億1,725万円
農林水産費	1億 520万円	総務費	9億9,494万円
議会費	5,592万円	土木費	8億5,597万円
労働費	351万円		

**歳出**  
107億  
7,394万円

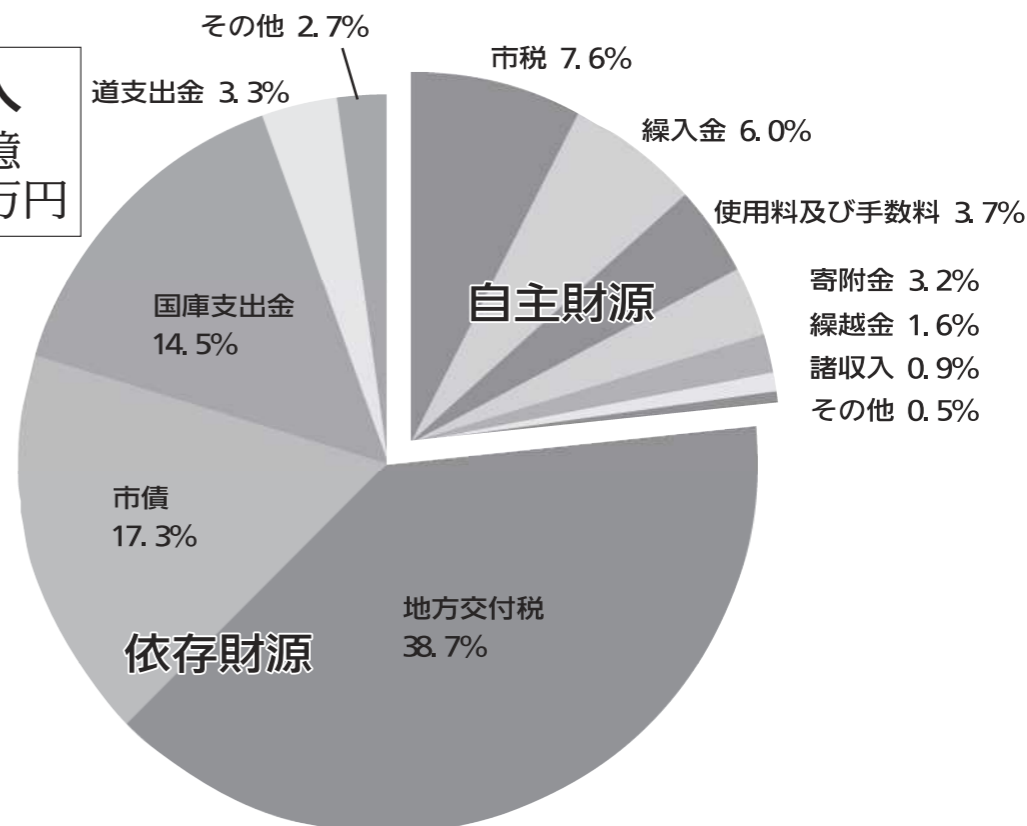
(歳入) - (歳出)  
= 3億400万円



公債費	8億3,151万円	投資的経費	26億4,947万円
投資及び 出資金	3億5,010万円	補助費等	15億5,921万円
維持補修費	3億1,684万円	扶助費	14億2,925万円
積立金	2億9,031万円	物件費	12億2,743万円
貸付金	1,532万円	人件費	11億8,426万円
		繰出金	9億2,024万円

交付税(臨時財政対策債を含む)は5971万円増加し、44億7423万円となりました。  
歳出決算額は、107億7394万円、前年度に比べ1億6394万円増加しました。  
主な歳出項目のうち補助費等は、消防職員の給与が組合消防に統一されたことで、前年度より1億622万円増加し、15億5921万円となりました。投資及び出資金は病院事業会計繰出金の増加などで1億1221万円増加し、3億5010万円となりました。また、公債費は退職手当債の償還終了などで6814万円減少し、8億3151万円となりました。(次頁へ続く)

**歳入**  
110億  
7,794万円



地方交付税	42億9,065万円
市債	19億1,108万円
国庫支出金	16億 612万円
道支出金	3億6,826万円
地方譲与税	6,045万円
利子割交付金	123万円
配当割交付金	165万円
株式等譲渡 所得割交付金	142万円
地方消費税交付金	2億2,203万円
自動車取得税交付金	1,353万円
地方特例交付金	114万円
交通安全対策特別交付金	67万円
計	84億7,823万円

市税	8億4,025万円
繰入金	6億5,978万円
使用料及び手数料	4億1,469万円
寄附金	3億4,937万円
繰越金	1億7,648万円
諸収入	1億 224万円
分担金及び負担金	2,536万円
財産収入	3,154万円
計	25億9,971万円

### 【参考データ】 市民一人あたり

地方交付税額(臨時財政対策債含む)	44万2,643円
地方債償還額(借金返済額)	18万9,570円
平成30年度末基金額(貯金額)	27万5,632円
平成30年度末地方債残高(残りの借金)	196万9,357円
平成31年3月31日現在人口	1万108人

## 【一般会計】

一般会計歳入決算額は110億7794万円、前年度に比べて1億1346万円増加しました。主な歳入項目のうち、市税は一部企業の課税所得の減少などで前年度より2516万円減少し8億4025万円となりました。寄附金はふるさと納税の増加で5464万円増加し3億4937万円となりました。また、歳入の40.4%を占める地方

平成30年度各会計の決算が9月に開かれた市議会第3回定例会で認定されました。  
平成30年度は「赤平市しごと・ひと・まち創生総合戦略」に基づく人口減少対策などの施策を最優先で推進し、「第5次赤平市総合計画」に基づく産業振興・少子化対策・住環境整備の重点プロジェクトを中心とした地域振興に努めました。

